

各大学・専門学校で障がい福祉・こども福祉を学んでいるすべての学生に送る…!!

地域・障がい・こどもに関心のある学生さん、みんな集まれ!

ワークショップ in 希望の丘・H30update!



希望の丘、って知ってます?掛川市の東名高速道路掛川インターチェンジ近くにある、様々な事業所が一堂に会した地域です。幼保園、保育園、特別支援学校、放課後等デイサービス、生活介護事業所…少し足を伸ばすと療育機関だってあります。高齢者関係では特別養護老人ホームや療養型病院、「ふくしあ」と呼ばれる地域包括支援センターや訪問看護ステーションが一体となった機関も!まさしくライフステージの全てを網羅していると言っても過言じゃない!?そしてこれ、全て別法人が事業を行っているんです。こんな地域、なかなかないんじゃないかなあ?

今回、この希望の丘を舞台に、障がい・こども福祉に関する事業所の見学、そして現場の声を生に聞く機会を設けました!関心のある学生さんの参加を心からお待ちしています!

日時:平成 30 年 9 月 14 日(金) 9:15~16:15 定員:30 名

集合場所:中部ふくしあ会議室

〒436-0030 静岡県掛川市杉谷南 1-1-30(希望の丘内)

～日程～

9:15 中部ふくしあ会議室集合・希望の丘概要説明

見学(中部ふくしあ→放課後等デイサービスセンターはるかぜ→掛川特別支援学校→こども発達センターめばえ→生活介護事業所の ぽーぷ)

息をつかせぬ?見学コース!実際の現場を見て、感じてください!各事業所の特徴は…

各事業所名 

12:30 休憩(中部ふくしあ会議室)

13:30 見学(子育てセンターひだまり→のぞみ保育園)

14:30 ワークショップ「地域で育む福祉サービスを、その魅力を語る(仮)」

希望の丘で、そしてこの地域で福祉サービスを実践している人々から本音の話を聞きましょう!皆さんの先輩もいる、かも、知れませんか!?詳しくは裏面をチェック!

16:15 閉会

※ 車で来られる方は、ぽの ぽーぷ駐車場をご利用ください(別紙申込書参照ください)。

※ 昼食は各自ご持参ください。

会場準備の都合で、事前申込とさせていただきます。別紙申込書にご記入の上、9月3日(月)までにお申込みください!

お問い合わせ先:

社会福祉法人 和松会 生活介護事業所 ぽの ぽーぷ

担当: 松下

TEL:0537-29-5858 FAX:0537-23-8100

Email: pinohope@feel.ocn.ne.jp

午後のワークショップでは…こんな方々の話を聞けちゃうよ！！

松井 洋治さん (掛川市社会福祉協議会 事務局次長)

社会福祉協議会。地域づくりのために日々奔走しています。希望の丘の中にある放課後等デイサービス「はるかぜ」の経営主体でもあります。心身障害児学童保育所と呼ばれた頃からの歩み…地域づくりの日々を教えてくださいましょう！

岡本 あやさん (こども発達センターめばえ 所長)

この東遠地域で療育を一手に担っているこども発達センターめばえさん。就学前の子ども達が輝く療育…そこにはやりがい、魅力、努力、重要性…様々な物が詰まっています。この地域ならではのシステムと、どの地域でも変わることの無い療育の力を聞きましょう！

岡田 晶子さん (のぞみ保育園 園長)

のぞみ保育園。川崎に本部がある社会福祉法人、春献美会さんが運営する保育園です。地域を越えて、そして地域に溶け込んでユニークな実践を連発！？今年度からの新園長さんならではの本音を聞きだしたいですね！

大塚 さおりさん (障害者支援施設清松園 施設長)

この東遠地域において、清松園は身体障がいの方の入所施設として確固たる地位を築いています。そして相談支援や様々な事業を通じて制度の狭間にある方の支援に取り組んでいます。そのエッセンスを小さい身体に閉じ込めている大塚さん。熱い思い、聞き逃せません！

松下 剛己さん (生活介護事業所ぴの ほーぷ 施設長)

重症心身障がいの方の卒業後の「居場所」ぴの ほーぷの施設長です。このワークショップの下請け者！？利用者の方が持つ魅力、感じてもらいたいなあ。

長坂 智香子さん (生活介護事業所ぴの ほーぷ 支援員)

支援員、って、なに？そして事務員も兼務しています。職種の違いって、ナニ！？このヒト、地域や人との繋がりに誰よりこだわりを持っているんです。現場だけれど現場じゃない。支援だけれど、もっと俯瞰。言いたい事は言っちゃうんだな。でもそれで良し！？

天野 智宏さん (生活介護事業所ぴの ほーぷ 生活支援員)

ぴの ほーぷの現場で、誰よりも明るい。誰よりも発想豊か。誰よりも…福祉っぽくない！？でも、だからこそその視点・関わりでぴの ほーぷを支えています。価値観にとらわれない、「人」としての本質。分かる人には分かるんだよなあ。

板倉 幸夫さん (社会福祉法人和松会 常務理事)

このワークショップの仕掛け人。そして、誰よりも実践し、考え、実行してきた人です。ニーズに向き合う。「誰もが幸せに…」その和松会の原点は、板倉さんの言葉なしには語れません。今聞かなければ、いつ聞くんた、学生の諸君！？